北海道余市紅志高等学校　学校通信
令和元年12月22日
第65号

道　程

総合学科研究発表会が行われました！

１２月６日（金）２～４校時には、体育館で総合学科研究発表会を行いました。
代表生徒による１年次生の「人生（ライフ）プラン発表」、２年次生の「インターンシップ報告」は、『産業社会と人間（１年次）』『みらいの時間（２年次）』での学びの成果発表です。
続いて農業科目選択者による発表では、「地域と歩む１０年間」「ワイン用ぶどうの自家製酵母でパンをつくる」をテーマとした実績発表が行われました。
最後に、３年次の『課題研究』では、いずれのグループも地域への貢献を研究テーマとして、「事故防止マップ～守りたい地域の宝～」、「清掃活動で学んだこと～足下からできる地域貢献」など５発表を行いました。
「事故防止」のグループが完成させたマップは、アンケートにも協力いただいたお礼として西中学校、沢町小学校に届けられています。

高校ＯＰＥＮプロジェクト（中間）発表会も行われました！

本校は、この事業の指定校として、昨年度から令和２年度まで「農業の高度化・6次産業化への貢献～北のフルーツ王国余市ワイン特区と連携した町づくり」をテーマとした取り組みを行っています。
６日（金）５～６校時、２年次の「みらいの時間」では、小樽商大の後藤准教授をはじめ５名の委員の方々を前に、「高品質ワインぶどう苗生産研究」、「Welcome to Yoichi～余市の多言語化にむけて」、「キーワードはバリアフリー化」など５つの研究テーマにもとづく各１０分の発表を行いました。
その後はワールド・カフェ方式で委員の方々から、発表内容に関する感想や、今後の研究につながる助言をいただきました。

速報 余市紅志の進路「順調です」

令和２年３月卒業予定者（令和元年１２月１７日現在）

１２月も半ばを過ぎ、３年次生の進路決定率は順調に推移し８割に達しています。これから大学受験や就職試験に臨む生徒自身の健闘を期待するとともに、学校として可能な一人ひとりの希望実現への支援をすすめていきます。

【大学・短期大学合格先】
〇札幌国際大学：観光学部
〇函館短期大学：保育学科

【専門学校合格先】
〇北日本自動車大学校
〇札幌放送芸術専門学校
〇せいとく介護子ども福祉専門学校
〇日本工学院北海道専門学校
〇愛犬美容看護専門学校

【就職内定先】
〇ニッカウヰスキー㈱北海道工場〈余市〉
〇倉島乳業㈱仁木工場　４名〈仁木〉
〇㈱高橋配管設備〈余市〉
〇オオイガワ企画〈余市〉
〇北仁会石橋病院〈小樽〉
〇イナホ製菓㈱〈小樽〉
〇田中酒造㈱亀甲蔵〈小樽〉
〇新日本海サービス㈱〈小樽〉
〇伊藤ハムデイリー㈱小樽工場〈小樽〉
〇一視同仁会はびりす〈小樽〉
〇㈱エイチケイアール〈小樽〉
〇宗教法人 北海道神宮〈札幌〉
〇北海道日野自動車㈱〈札幌〉
〇自衛官候補生３名（陸上２名／海上１名）

進路内定者の声

北海道日野自動車(株)　内定／北日本自動車大学校　合格

小　澤　佳　祐（小樽市立長橋中学校卒）

「高校卒業後は就職希望で進学先は公立」と考え、紅志高校を志望校にしました。

思っていたよりもきびしい校則、少ない生徒数でしたが、校則は社会に出る準備を考えれば当然だし、少ない生徒数のおかげで、仲間と強い絆が結べたと思っています。（体育大会ではもっと生徒が多ければと思いました）紅志での３年間にとても満足しています。

１年次だった頃の自分と比べた時、先のことを想像して考えてみるようになったこと、自分の考える正しさで物事を判断しようとするようになったこと、選択授業の農業を通して身につけた知識や技能は、ていねいな作業や工夫、見通しを持つことの大切さなど、社会人としても役に立つと思っています。

父の影響を受けて目指した大型車両整備のできる会社に内定し、社員としての身分で進学もします。

先生方には履歴書、面接、アドバイスとたくさんお世話になりました。そして自分が行きたい会社を見つけ、内定できました。

ニッカウヰスキー（株）北海道工場　内定

曾我部　　優（余市町立西中学校卒）

紅志高校進学理由は、兄が卒業していて自宅から近い公立高校であることでした。

自分の高校生活充実の原動力は、演劇部での活動です。顧問の先生から声をかけられ、手伝いのつもりで入部し演劇にはまりました。３度の後志支部と全道大会、総文祭長野大会での他校の部員との交流をとおし、刺激を受け、自分のものの見方や考え方が広がったように思います。性格も変わったと言われるほどです。

進路は高２の後半まで進学を考えていたので、普通教科主体の文理総合系の教科・科目を多く選択していますが、卒業後は即社会人と決め、生まれ育った地元の余市で、全国、世界に知られる企業から内定をいただき、ウイスキーづくりの仕事に就くことになりました。

わからないことばかりですが、一つずつ知識や技術を身につけて、社会人として一人前を目指します。

校内球技大会が行われました！

１２月１３日（金）球技大会が行われました。バドミントン、卓球、ドッチボール、バレー、バスケットボールの５種目がクラス対抗戦で実施されました。

３年次生にとっては高校生活最後となる生徒会行事でもあり、クラスー丸となってプレーする姿がとても印象的でした。また、プレーだけでなく応援においてもどのクラスも仲間に熱い声援を送って競技を盛り上げていました。

大会の結果は１Ｂが総合優勝となりました。

右から
バレーボール
ドッヂボール
卓球
バスケットボール
バドミントン

救急医療講演会が行われました！

１１月７日（木）１年次生４５名、本校職員を対象に救急医療講演会（救急救命講習） が行われました。社会福祉法人北海道社会事業協会余市病院長　吉田秀明先生による救急医療講演会ののち、余市消防署救急隊員による心肺蘇生法・AEDの使用方法及び実技指導が行われました。生徒たちは、真剣に取り組んでいました。

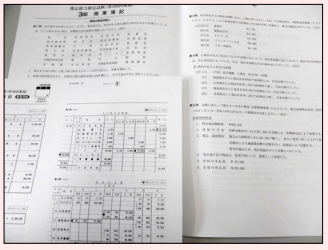
シクラメン即売会が行われました！

１２月８日（日）余市宇宙記念館にて、余市商工会主催「余市水産感謝デー」に参加し、本校農業クラブ員が中心となり、農場で育てたシクラメンや野菜、ジャムなどの農産加工品の即売会を行いました。訪れたお客様から好評を得ました。

シクラメン即売会の様子。ご来場頂きありがとうございました。

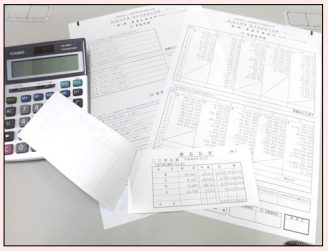
授業紹介　ビジネス系列

「ビジネス系列」は商業分野と情報分野の２つの分野に分けられており、関連資格の取得をめざす生徒が多くいます。
商業分野は、商業高校でも学習する、「ビジネス基礎」（商業の基礎を学びます）「簿記」（会社の経理事務を学びます）「情報処理」（Word、Excel中級）の３つの科目が開講されています。
これらの科目は、２年次または３年次で履修できます。



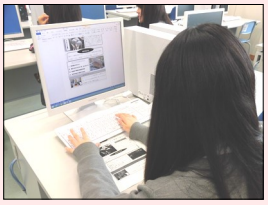
「簿記」全経簿記能力検定に向けた授業です。

「情報処理」ワープロ・情報処理検定に向けた授業です。



「ビジネス基礎」全商珠算電卓検定に向けた授業です。

情報分野は、１年次に全員履修する「社会と情報」のほか、「アプリケーションソフト」（３年次、Word、Excel上級）「情報実習」（３年次、情報デザイン）が開講されています。



（左）「社会と情報」１年次
ワープロ、表計算の基礎を学びます。
（右）「情報実習」3年次
情報デザイン（ポスター制作）を学びます。

そのほかに、「言語表現」「基礎小論文」（いずれも２年次）、「文章表現」「小論文」「数学活用」（いずれも３年次）の科目が、進路（就職希望者）に対応して用意されています。

令和元年度検定結果（級別の合格者数１２月現在）

日検ワープロ検定（3級18名、準2級9名 ）
日検情報処理検定（3級26名、準2級4名、２級１名、準１級１名 ）
日検文書デザイン検定（2級3名、1級1名）
全商珠算電卓実務検定 普通計算部門（3級13名、２級６名、１級４名）
全経簿記能力検定（3級1名）

ワープロ検定３級5名、準２級２名、情報処理検定３級21名は、１年次で合格しました。また後援会による支援により、校内で実施される各種検定試験等の**検定料について支援**が受けられます。

1月の行事予定

１２月２５日（水）	冬季休業（～1/１６）
１２月２９日（日）	学校閉庁日（～1/３）
１月１５日（水）	南北海道学校農業クラブ連盟実績発表大会（函館）
１月１７日（金）	全校集会、身だしなみ点検
１月１８日（土）	センター試験（～1/１９）
１月２１日（火）	出願受付（～1/２４）
１月２８日（火）	３年次生後期期末考査（～1/31）
１月３０日（木）	総合学科教育研究大会（厚別）
１月３１日（金）	スクールカウンセラー来校
２月　３日（月）	３年次家庭学習期間開始（～2/27）

北海道余市紅志高等学校
北海道余市郡余市町沢町６－１
電話　０１３５（２３）３１９１
FAX ０１３５（２３）３１９２
Email:：yoichikoshi-z1@hokkaido-c.ed.jp
Web：www.yoichikoshi.hokkaido-c.ed.jp

HPのQRコードはこちら